

静岡・街なかのセミ ぬけがら調べ2023 結果一覧

※過去の調査結果付き

暑い夏の盛り、私たちに最も身近な生きもののひとつが「セミ」です。セミには多くの種類がありますが、どんな場所にどのセミが主に育っているかは「ぬけがら」で簡単に調べることができます。場所ごとに、見つかるぬけがらを集めて、種類を見分けてみましょう。セミは幼虫時代をずっと地中で過ごし、生まれ育った場所で羽化するため、ぬけがらを残したセミは間違いなく「そこで生息していた」と考えることができます。また、ぬけがらは、どれだけ集めてもセミたちに迷惑がかりません。種類の割合から、セミの分布のようすや環境のことを考えてみましょう。

2023年の夏、静岡の市街地で市民の皆さんと一緒に取り組んだ「ぬけがら調べ」の結果をまとめました。これまでにわかってきたことは

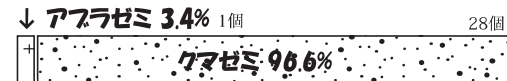
- ・静岡の街なかでは、アブラゼミとクマゼミが最も多く分布している
- ・学校庭のように地面が乾きがちな所では、クマゼミが多くなる傾向がある
- ・反対に、神社の境内や林のように日陰の多い所ではアブラゼミが多くなる
- ・ニイニイゼミも、大木の多い公園などには比較的数量多くすんでいる …などです。

公園が改修されたり、樹木の数が大きく減ったりした調査地では、それを境にして採集できるぬけがらの数が減ったり、種類の傾向が変わったりする結果が出ています。私たち人間の活動による環境変化が、生き物に与える影響についても考えてみましょう。

2023年・ぬけがらを調査した場所と 静岡市域 南西部の略図

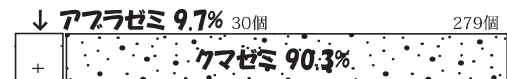


①アカデ美和
※安倍川開地中央公園
葵区 安倍川開地
(8/4実施 /採集29個)



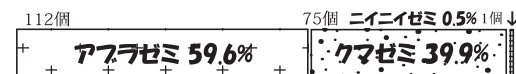
2022年⇒クマ98.1%、ニイ1.9% (8/5…53個)
2021年⇒アブラ18.9%、クマ81.1% (8/5…37個)
2020年⇒アブラ7.1%、クマ92.9% (8/5…84個)
2019年⇒アブラ13.8%、クマ86.2% (8/8…109個)
2018年⇒アブラ17.8%、クマ79.5%、ニイ2.7% (8/9…73個)
2017年⇒アブラ11.0%、クマ89.0% (8/3…155個)
2016年⇒アブラ32.7%、クマ66.8%、ニイ0.5% (8/4…214個)
2015年⇒アブラ33.1%、クマ66.9% (8/6…357個)
2014年⇒アブラ42.2%、クマ57.8% (8/7…251個)
2013年⇒アブラ42.2%、クマ57.8% (8/8…339個)
2012年⇒アブラ44.7%、クマ54.7% (8/9…307個/カサガサ、ニイ各1個)

②小鹿児童遊園
駿河区 小鹿二丁目
(8/7実施 /採集309個)



2022年⇒アブラ9.6%、クマ90.4% (8/1…478個)
2021年⇒アブラ7.1%、クマ92.9% (8/2…803個)
2020年⇒アブラ13.4%、クマ86.3%、ニイ0.3% (8/4…313個)
2019年⇒アブラ18.8%、クマ79.9%、ニイ1.3% (8/6…548個)
2018年⇒アブラ11.9%、クマ87.6%、ニイ0.5% (8/3…429個)
2017年⇒アブラ15.3%、クマ84.7% (8/7…294個)
2016年⇒アブラ22.9%、クマ76.5%、ニイ0.6% (8/8…620個)
2015年⇒アブラ18.1%、クマ81.9% (8/3…712個)
2014年⇒アブラ16.5%、クマ82.5%、ニイ1.0% (8/4…514個)
2013年⇒アブラ29.7%、クマ70.1%、ニイ0.2% (8/5…505個)
2012年⇒アブラ21.6%、クマ78.1%、ニイ0.3% (8/8…958個)
2011年⇒アブラ26.1%、クマ73.4%、ニイ0.5% (8/4…807個)
2010年⇒アブラ25%、クマ74%、ニイ1% (8/19…292個)
2009年⇒アブラ32%、クマ67%、ニイ1% (8/21…378個)
2008年⇒アブラ19%、クマ81% (8/21…378個/カサガサ、カサガサ)
2007年⇒アブラ27%、クマ72%、ニイ1% (8/23…381個)
2006年⇒アブラ22%、クマ78% (8/23…92個)

③熊野神社
葵区 安東一丁目
(8/7実施 /採集188個)



2022年⇒アブラ34.7%、クマ63.9%、ニイ1.4% (8/1…144個)
2021年⇒アブラ43.8%、クマ55.8%、ニイ0.4% (8/2…233個)
2020年⇒アブラ34.9%、クマ64.3%、ニイ0.8% (8/3…129個)
2019年⇒アブラ80.6%、クマ19.4% (8/9…521個)
2018年⇒アブラ76.7%、クマ23.3% (8/6…322個)
2017年⇒アブラ30.4%、クマ69.6% (8/2…283個)
2010年⇒アブラ74.5%、クマ25.5% (8/24…495個)

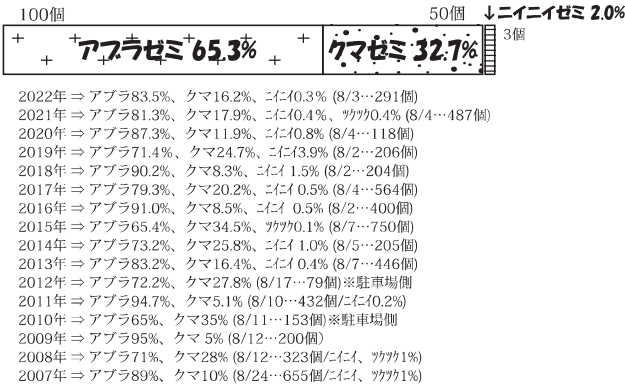
④城北公園
葵区 大岩本町
(8/8実施 /採集479個)

※図書館側のエリアで実施

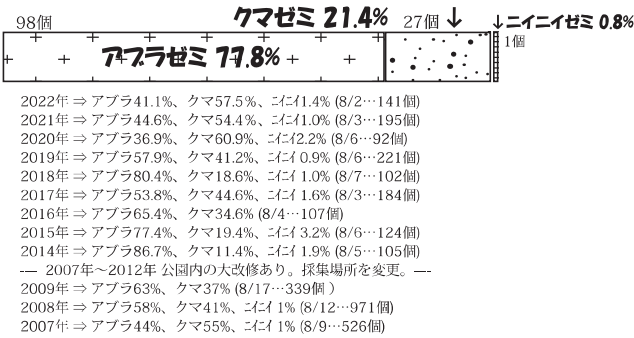


2022年⇒アブラ71.5%、クマ22.5%、ニイ45.8%、ツクツクボウシ0.2% (8/9…530個)
2021年⇒アブラ74.6%、クマ18.1%、ニイ47.1%、ツクツクボウシ0.2% (8/10…846個)
2014年⇒アブラ80.9%、クマ16.0%、ニイ3.1% (8/19…319個)
2013年⇒アブラ83.1%、クマ13.7%、ニイ3.2% (8/15…1,583個)
2012年⇒アブラ75.7%、クマ11.5%、ニイ12.5%、ツクツクボウシ0.3% (8/16…647個)

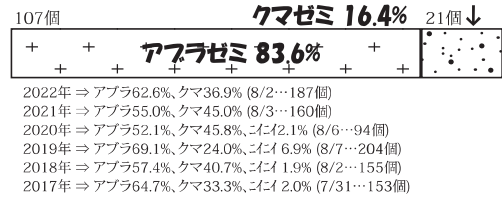
⑤常葉大学
葵区 瀬名一丁目
(8/2実施 /採集153個)



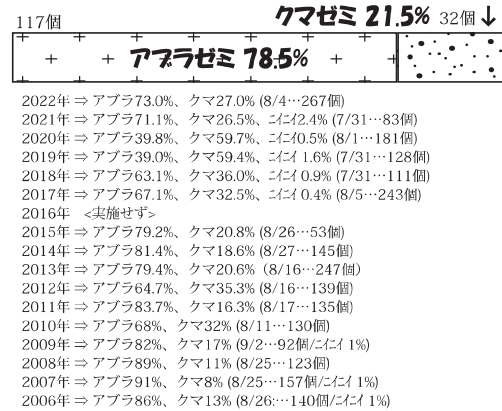
⑥登呂公園
駿河区 登呂五丁目
(8/1実施 /採集126個)



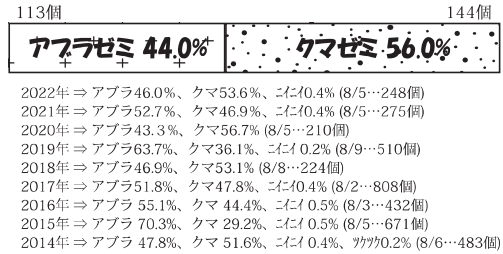
⑦羽鳥公園
葵区 羽鳥五丁目
(8/3実施 /採集128個)



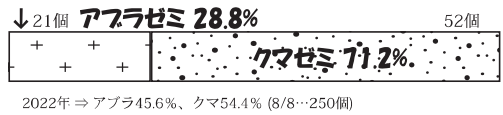
⑧宮西公園
※上川原神社を含む
駿河区 上川原
(8/3実施 /採集149個)



⑨竜南雨坪公園
葵区 竜南三丁目
(8/1実施 /採集257個)



付. 大里西小学校
駿河区 中原
(8/14実施 /採集73個)



※静岡市街南部の住宅
街にある学校です。

(参考)
田町公園
葵区 田町三丁目

2022年⇒アブラ28.6%、クマ71.4% (8/3…21個)
2021年⇒アブラ24.0%、クマ76.0% (8/6…25個)
2020年⇒アブラ33.3%、クマ66.7% (8/7…24個)
2019年⇒アブラ35.4%、クマ64.6% (8/7…48個)
2018年⇒アブラ12.5%、クマ87.5% (8/7…8個)
2017年⇒アブラ22.2%、クマ77.8% (8/8…18個)
2016年⇒アブラ59.0%、クマ41.0% (8/2…39個)
2015年⇒アブラ66.7%、クマ33.3% (8/5…57個)
2014年⇒アブラ46.7%、クマ53.3% (8/6…15個)
2013年⇒アブラ62.1%、クマ37.9% (8/7…29個)
2012年⇒アブラ51.2%、クマ48.8% (8/3…41個) ※園地の全面改修後

2011年⇒アブラ50.0%、クマ49.5%、ニイ0.5% (8/5…200個)
2010年⇒アブラ58%、クマ42% (8/13…277個)
2009年⇒アブラ63%、クマ37% (8/17…167個)
2008年⇒アブラ60%、クマ40% (8/19…361個)
2007年⇒アブラ82%、クマ17%、ツツクが等1% (8/21：309個)

(参考)
中藁科小学校
葵区 大原
(2021年8/10実施
採集94個)

※市街地から約10kmの
中山間地



◎山間では少なくなるクマゼミが、どのあたりまで分布しているか調べるため、
中山間地の小学校で調査してみました。街なかではまず見られないハルゼミ
の仲間も見つかりましたが、やはり校庭の乾いた環境には、クマゼミが少し混
じっていました。さらに上流の学校庭で調べてみても面白そうです。